

カラザル結果ト爲リ負擔ノ過重ニ堪ヘ難キモノアリト思料  
 セラレ候仍テ當分ノ間架空線路ノ爲ニスル道路占用許可ハ  
 事情已ムヲ得ザルモノト認メラレ候然レトモ從來ノ如ク各  
 事業者毎ニ占用ノ許可ヲ爲ストキハ電柱亂立スルコト、爲  
 リ前記通牒ノ御趣旨ニ全ク相反スルノ結果ト相成候ニ付テ  
 ハ之カ對策トシテ各事業者ノ共同使用ニ供スヘキ共同電柱  
 ニ據ル架空線路ヲ建設セシムルコト、シ之カ爲ニスル道路  
 占用ニ限り許可スルコトニ致度現ニ各事業者ニ於テ改築國

道ニ電柱建設ノ爲ニスル道路占用許可方多數申請有之本件  
 取扱方ニ關シ至急何分ノ御指示相仰度此段稟請候也  
 追而本案ノ如ク御指示ヲ受ケタル場合ハ同一國道ニ電柱  
 ヲ建設セムトスル各事業者ヲシテ相互間ニ協定ヲ爲サシメ  
 其等事業者ノ共同申請ヲ爲シタル場合ニ限り之ヲ許可スル  
 コト、シ、其以後ニ申請スル事業者ニ對シテハ許可セサル  
 コトニ致度儀ニ付申添候

# 最近内務省に於ける路政關係行政處分例

m m 生

## ◎土木地方債許可概要

許可月日	許可額	目	團體名	道府縣
七月十三日	七八、八〇〇	上水道敷設費	西條町	廣島縣
七月十五日	一六九、〇〇〇	道路橋梁改修費	鳥根縣	
七月十七日	六一、二〇〇	國道改修費	長崎縣	

七月十七日	二三、〇〇〇	上水道市設ニヨル水利補償費	柳井町	山口縣
"	三八〇、〇〇〇	上水道布設費	"	"
"	七六九、〇〇〇	災害土木復舊費	北海	"
"	二九七、〇〇〇	橋梁架換工事費	"	"
七月十八日	四二、二〇〇	道路橋梁費	小倉市	福岡縣
"	一三、五〇〇	下水道改築費	"	"
七月二十一日	三六〇、八〇〇	國府縣道改良費	三重縣	"
"	一〇〇、〇〇〇	橋梁架設並架換費	"	"
"	一八八、〇〇〇	府縣道改良費	"	"
"	二四六、八〇〇	府縣道改良費	"	"
七月二十三日	五七三七、〇〇〇	第二次水道擴張事業費	東京市	東京府
七月二十七日	八三二、〇〇〇	上水道擴張費	小倉市	福岡縣
七月二十九日	五八〇、〇〇〇	地方開發道路改良費	長野縣	"
八月三日	二三〇、〇〇〇	電氣軌道建設事業費	名古屋	愛知縣
八月四日	一、二〇〇	道路改修費	有川町	長崎縣
八月四日	三〇、〇〇〇	水道事業費	中津市	大分縣
"	一〇、四〇〇	河川改修費負擔金	赤江町	宮崎縣
"	六、四〇〇	災害復舊橋梁費	伊敷村	鹿児島縣
"	一六五、四〇〇	凶作對策事業費	福島縣	"
八月五日	五三〇、五〇〇	火災復興土木事業費	函館市	北海道廳
八月五日	一、四〇〇	河川改良費負擔金	岩手縣	"
"	七、三〇〇	河川港灣改良費工事費	長内村	岩手縣
"	六四、六〇〇	災害地方應急土木費	栃木縣	"
"	一六、〇〇〇	冷害應急施設費	宮城縣	"
八月六日	二七、〇〇〇	海嘯災害防波堤工事費	"	"

八月七日	一〇二、八〇〇	上水道給水擴張事業費	高岡市	富山縣
"	一五〇、〇〇〇	河川改修費	石川縣	福島縣
"	二七〇、〇〇〇	(上水道)舊債借替延長	福島市	
"	一〇〇、七〇〇	港灣陸上設備費	佐賀縣	
"	四一〇、五〇〇	道路橋梁改築費	"	
"	六〇、〇〇〇	道路鋪裝費	岡山市	岡山縣
八月八日	二、三三〇、〇〇〇	下水道擴張事業費	名古屋市	愛知縣
八月十二日	四三〇、〇〇〇	上水道擴張費	北海道	兵庫縣
"	四二五、〇〇〇	大演習並地方行幸土木事業費	小平井路	
"	一、五〇〇	溜池新設費	普通水利組合	大分縣
"	六二、〇〇〇	災害應急土木費	長野縣	
"	二九、〇〇〇	港灣設備費	德島縣	
"	九〇、〇〇〇	港灣修築費納付金	岡山縣	
"	一九八、〇〇〇	河川改修費負擔金	岡山縣	
"	二七六、二〇〇	河川改良事業費	宮城縣	
"	二六、一〇〇	"	"	
"	一〇七、六〇〇	冷害對策事業費	"	
八月十三日	二九八、〇〇〇	上水道布設費	見附町	新潟縣
"	七、六八三、二〇〇	上水道應急擴張費	東京市	東京府
"	五一、二〇〇	道路河川修築費	甲府市	山梨縣
"	六九、五〇〇	港灣修築費納付金	福島縣	
"	一五二、九〇〇	中小河川改修費	"	
"	九、〇〇〇	河川改修費負擔金	高岡市	鹿兒島縣
"	一四六、七〇〇	道路改良費	德島市	德島縣

法令

八月十三日

九六、五〇〇

七、三〇〇

中小河川改良費  
港灣修築費納付金

宮崎縣 熊本縣  
水俣町 熊本縣

◎内務省告示第四百三十四號

道路法第二十條第二項ノ規定ニ依リ本大臣ニ於テ新設又ハ改築ヲ爲シタル國道ニシテ工事ノ終了シタルモノ左ノ如

昭和十一年八月四日 内務大臣 潮 惠之輔

路線名 區 間

工事終了ノ期日

十一號 自新潟縣西頸城郡青海町大字青海至同縣同郡歌外波村大字歌

昭和十一年三月三十一日

四號 自岩手縣紫波郡德田村見前村境界ヨリ南六至同縣盛岡市仙北町

昭和十一年六月三十日

四號 自宮城縣刈田郡福岡村長袋至同縣同郡同村深谷

同

土地收用事業認定にして官報に公告せられたるもの左の如し。

◎土地收用事業認定

府縣名	起業者	事業の種類
山梨	山梨縣知事	道路改築
和歌山	和歌山縣知事	道路改築
香川	香川縣知事	道路改築
大阪	大阪府大阪市長	道路改築
徳島	徳島縣阿波郡土成村長	道路改築

起業地名	認定月日
山梨縣西山梨郡山城村地内	七、一七
和歌山縣日高郡御坊町松原村地内	"
香川縣三豊郡豐濱町地内	"
大阪府大阪市東淀川區三國町地内	七、一七
徳島縣阿波郡土成村地内	"

一號	自三重縣三重郡朝日村大字鶴生至同縣同郡富洲原町大字松原	昭和十一年五月十五日
九號	自群馬縣群馬郡佐野村大字和田多中至同縣高崎市大字飯塚	昭和十一年五月十五日
十號	群馬縣碓氷郡白井町大字横川地内	同
八號	山梨縣北都留郡上野原町地内 (但シ府縣道上野原停車場線分岐點ヨリ東百二十五米ノ地點以西ハ之ヲ除ク)	同
二號	自滋賀縣栗太郡治田村至同縣同郡老上村	同
一號	自静岡縣庵原郡蒲原町大字中至同縣同郡同町大字神澤	昭和十一年五月三十日

大分	大分縣西國東郡三重村	溜池新設	大分縣西國東郡三重村地内	〃
栃木	栃木縣	用惡水路改築	栃木縣下都賀郡生井村地内	七、二〇
大分	大分縣知事	道路改築	大分縣南海部郡上野村地内	〃
愛知	愛知縣中島郡大里村長	道路改築	愛知縣中島郡大里村地内	〃
東京	東京府東京市長	道路改築	東京府東京市荒川區尾久町四丁目地内	七、二三
大阪	大阪府知事	道路改築	大阪府南河内郡中村、赤阪村地内	七、三一
大阪	大阪府知事	道路改築	大阪府豐能郡南豐島村、庄内村地内	〃
和歌山	和歌山縣新宮市長	學校建設	和歌山縣新宮市新宮地内	〃
福岡	福岡縣小倉市長	學校建設	福岡縣小倉市富野地内	八、一一
東京	東京府東京市長	道路改築	東京府東京市四谷區新宿二丁目地内	〃
東京	東京府東京市長	道路改築	東京府東京市豐島區高田本町一丁目、高田南町二丁目地内	〃
兵庫	兵庫縣神戸市長	學校建設	兵庫縣神戸市林田區池田上町、池田廣町地内	〃
東京	東京高速鐵道株式會社	鐵道敷設	東京府東京市澁谷區上通二丁目、中通三丁目、金玉町地内	〃
和歌山	和歌山縣知事	道路改築	和歌山縣有田郡宮原村地内	〃

◎軌道法に依る申請に對する處分

たり。

◎帝國電力 軌道工事方法變更認可

北海道

◎帝國電力 電動客車設計認可

帝國電力株式會社申請に係る電動客車設計の件は七月二號を以て内務鐵道兩大臣より認可ありたり。

十三日監第二一九七號を以て内務鐵道兩大臣より認可あり

◎札幌市營 軌道工事方法變更認可

帝國電力株式會社申請に係る車庫新設、分岐點及涉線設置に因る軌道工事方法變更の件は七月十六日監第二四二二號を以て内務鐵道兩大臣より認可ありたり。

札幌市申請に係る札幌市内單線軌道を一部複線と爲すに  
因る軌道工事方法變更の件は七月二十一日監第二五〇四號  
を以て内務鐵道兩大臣より認可ありたり。

神奈川縣

○江ノ島電鐵 電動客車設計變更認可

江ノ島電氣鐵道株式會社申請に係る電動客車設計變更の  
件は七月二十五日監第二五一六號を以て内務鐵道兩大臣よ  
り認可ありたり。

○江ノ島電鐵 電動客車設計變更認可

江ノ島電氣鐵道株式會社申請に係る電動客車設計變更の  
件は八月五日監第二六〇七號を以て内務鐵道兩大臣より認  
可ありたり

○横濱市營 電動客車設計變更認可

横濱市申請に係る電動客車設計變更の件は八月七日監第  
二六六六號を以て内務鐵道兩大臣より認可ありたり。

福島縣

○好間軌道 運輸營業廢止許可

好間軌道株式會社申請に係る福島縣石城郡平町、好間村  
間軌道運輸營業廢止の件は七月三十日監第二三九三號を以  
て許可ありたり。

○盛城炭礦 車輛設計變更認可

磐城炭礦株式會社申請に係る瓦斯動車輛設計變更の件は  
八月七日監第二六七三號を以て内務鐵道兩大臣より認可あ  
りたり。

山梨縣

○山梨電鐵 停留場特別設計許可

山梨電氣鐵道株式會社申請に係る桃園停留場勾配特別設  
計の件は七月十五日監第二三〇二號を以て内務鐵道兩大臣  
より許可ありたり。

静岡縣

○静岡電鐵 橋梁工事方法變更認可

静岡電氣鐵道株式會社申請に係る宇刈川幅員擴張に伴ふ  
横手橋々梁工事方法變更の件は七月十五日監第二二八七號  
を以て内務鐵道兩大臣より認可ありたり。

京都府

○京都市營 軌道變更工事施行認可申請期

限延期許可

京都市申請に係る鹽小路線中烏丸鹽小路、七條通間及堀川線中四條堀川、中立賣間軌間變更認可申請期限昭和十七年三月三十一日迄延期の件は七月十四日監第二一〇一號を以て内務鐵道兩大臣より許可ありたり。

○京都電燈 軌道工事方法變更認可

京都電燈株式會社申請に係る嵐山線御前通踏切道擴張に因る軌道工事方法變更の件は七月十三日監第二三九〇號を以て認可ありたり。

大阪府

○大阪市營 電氣工事方法變更認可

大阪市申請に係る上本町車庫新設に伴ふ電車線撤去に因る電氣工事方法變更の件は七月三十日監第二六九〇號を以て内務鐵道兩大臣より認可ありたり。

○大阪電軌 假設物使用期限延期許可

大阪電氣軌道株式會社申請に係る上本町停留場假貨物側

線使用期限昭和十三年一月二十四日迄延期の件は七月三十日監第二一七二號を以て内務鐵道兩大臣より認可ありたり

○阪堺電鐵 假設物使用期限延期許可

阪堺電鐵株式會社申請に係る濱寺終端停留場内假線使用期限昭和十一年十一月十七日迄延期の件は七月三十日監第二一〇四三號を以て内務鐵道兩大臣より許可ありたり。

兵庫縣

○神戸市營 電動客車設計變更認可

神戸市申請に係る電動客車設計變更の件は七月十三日監第二二六五號を以て内務鐵道兩大臣より認可ありたり。

奈良縣

○大阪電軌 假設物使用期限延期許可

大阪電氣軌道株式會社申請に係る生駒停留場構内假側線使用期限昭和十三年六月四日迄延期の件は八月一日監第二六二六號を以て内務鐵道兩大臣より許可ありたり。

福岡縣

○九州電軌 電氣工事方法變更認可

九州電氣軌道株式會社申請に係る八幡變電所及送電線路變更に因る電氣工事方法變更の件は七月十五日監第二二三號を以て内務鐵道兩大臣より認可ありたり。

○福博電車 軌道工事方法變更認可

福博電車株式會社申請に係る築港線吉塚並三角驛構内配線變更及分岐器設置に因る軌道工事方法變更の件は八月七日監第二六六七號を以て内務鐵道兩大臣より認可ありたり

○福博電車 電氣機關車設計認可

福博電車株式會社申請に係る電氣機關車設計認可の件は八月七日監第二六六九號を以て内務鐵道兩大臣より認可ありたり。

長崎縣

○長崎電軌 軌道工事方法變更認可

長崎電氣軌道株式會社申請に係る西濱町交叉點附近轉轍器及轍又變更に因る軌道工事方法變更の件は八月五日監第二六二八號を以て内務鐵道兩大臣より認可ありたり。

大分縣

○別府大分電鐵 電氣工事方法變更

別府大分電鐵株式會社申請に係る受給電力容量並饋電線路變更に因る電氣工事方法變更の件は七月十五日監第二三九一號を以て内務鐵道兩大臣より認可ありたり。

○府縣道國庫補助指令なる

昭和十一年度府縣道國庫補助指令せられたるもの左の如し

府縣名	工事費總額	國庫補助額	指令年月日
熊本	三三、〇〇〇 <small>圓</small>	七、〇〇〇 <small>圓</small>	昭和十七年七月六日
福島	七五、〇〇〇	一五〇、〇〇〇	昭和十七年七月十四日
宮城	七〇、〇〇〇	一四〇、〇〇〇	昭和十七年八月一日
山形	八五、〇〇〇	一八五、〇〇〇	昭和十七年八月一日
廣島	三〇、〇〇〇	一一〇、〇〇〇	昭和十七年八月五日
青森	三五、〇〇〇	一七〇、〇〇〇	昭和十七年八月七日
福岡	三四、〇〇〇	九〇、〇〇〇	昭和十七年八月十五日



◎府縣道改築認可指令とる

香川	一五、〇〇〇	空、〇〇〇	昭和十七年八月十四日	宮城	府縣道仙臺山形線外十二線	昭和十七年八月十日
秋田	六三、〇〇〇	一〇一、〇〇〇	昭和十七年八月六日	長崎	府縣道平戸佐世保線外一線	昭和十七年八月十五日
茨城	三〇、〇〇〇	三三、〇〇〇	昭和十七年八月九日	香川	府縣道高松琴平線外二線	昭和十七年八月十五日
宮崎	三三、〇〇〇	六、〇〇〇	昭和十七年八月三日	福岡	府縣道瀬高大牟田線外四線	昭和十七年八月十五日
茨城	一五、〇〇〇	三三、〇〇〇	昭和十七年八月九日	茨城	府縣道水戸磯濱線	昭和十七年八月五日
大阪	三六、〇〇〇	一三三、〇〇〇	昭和十七年八月三日	岡山	府縣道岡山新見線外四線	昭和十七年八月七日
兵庫	四六、〇〇〇	一一〇、〇〇〇	昭和十七年八月五日	大阪	府縣道高槻伊丹線外一線	昭和十七年八月九日
昭和十一年度に於て國庫補助を受けて施行する府縣道改				秋田	府縣道米内澤角館線外一線	昭和十七年八月七日
良工事にして其の改築認可ありたるもの左の如し				兵庫	府縣道有馬伊丹線外五線	昭和十七年八月六日
府縣名	路	線	名	長野	府縣道長野飯田線	昭和十七年八月五日
			指今年月日	大阪	府縣道柏原富田林線	昭和十七年八月五日
熊本	府縣道熊本大分線外三線		昭和十七年七月六日	宮崎	府縣道妻人吉線外一線	昭和十七年八月三日
福島	府縣道福島中村線外十線		昭和十七年七月五日	愛知	府縣道名古屋瀬戸外四線	昭和十七年八月十四日
山形	府縣道米澤若松線外十三線		昭和十七年七月三日			
青森	府縣道青森鯉ヶ澤線外五線		昭和十七年八月七日			
廣島	府縣道廣島松口線外五線		昭和十七年八月八日			